

**R7 防ため大谷ダム技術検討委員会運営委託業務に関する
公募型プロポーザルへの参加者の募集について（公募文）**

R7 防ため大谷ダム技術検討委員会運営委託業務について公募し、公募型プロポーザル方式による選定を行うので、参加希望者は次により申し込みをされたい。

令和 7 年 10 月 9 日
大分県知事 佐藤 樹一郎

1. 業務概要

- 1) 業 務 名 R7 防ため大谷ダム技術検討委員会運営委託業務
(以下「当該業務」という。)
- 2) 業務内容 特記仕様書（案）による。
- 3) 契約期間 契約の日から 100 日間
- 4) 業務費用 ￥10,000,000 円未満（消費税及び地方消費税を含む）

2. 業務目的

大谷ダムの耐震対策工事について、客観的かつ安全な工法等の検討を行うため、大学研究者等の学識経験者等により構成される「大谷ダム技術検討委員会」を運営し、今後の実施設計に要する技術的助言を求めることにより、大谷ダムの安全かつ効率的な施工に資することを目的としている。

3. 公募に参加する者の要件

- 1) 企業としての要件
 - ①地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 第 1 項各号の規程に該当しない者であること。
 - ②過去 10 年間（2015～2024 年度）に「農業用ダム」の技術検討委員会の運営業務を受注した実績がある者または、大分県建設コンサルタント等業務の競争入札参加資格を有しかつ本店・支店等が九州内にある者で過去 10 年間に農業用ダム本体の設計（新設、改良問わず）、機能診断、耐震性照査（評価）いずれかの業務の受注実績がある者。
 - ③大分県知事から、建設コンサルタント業務等に関し指名停止を受けている期間中でないこと。
 - ④消費税及び地方消費税並びに都道府県税において未納がないこと。
 - ⑤暴力団もしくは暴力団の統制の下にあるものでないこと。
- 2) 管理技術者の要件
当該業務の管理技術者として、以下のいずれかの資格を有する者を配置すること。
 - ・技術士（総合技術監理部門 農業一般及び農業土木とするものに限る）
(農業部門 農業土木、農業農村工学とするものに限る)
 - ・RCCM（農業土木部門）
 - ・認定技術管理者（農業土木部門）

4. その他

公募等の詳細については、別添の公募型プロポーザル実施要領を参照のこと。

5. 担当部課

大分県農林水産部 農地・農村整備課 防災班
〒870-8501 大分県大分市大手町3丁目1番1号
TEL 097-506-3725 FAX 097-506-1764

農地・農村整備課のHP <http://www.pref.oita.jp/soshiki/15980>
電子メールアドレス kasagi-takashi@pref.oita.lg.jp
担当者 副主幹 笠置 尚史